

## 政策評価調書（個別票1）

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	10-38
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	3,981,418	3,766,522	3,713,924	3,636,851	3,792,696
	補正予算（千円）	148,532	69,982	0		
	繰越し等（千円）	△151,925	97,925	705,612		
	計（千円）	3,978,025	3,934,429	4,419,536		
執行額（千円）		3,841,300	3,780,338	4,089,887		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>評価結果を踏まえ、地理空間情報活用推進基本計画（平成29年3月閣議決定）等に基づき、地理空間情報の整備・流通・利活用を促進するための環境づくり、空間情報インフラの整備・活用の実証の実施に必要な経費を要求した。</p> <p>また、引き続き電子基準点の観測データを安定して取得・提供し、準天頂衛星システムを含めた衛星測位システム（GNSS）のデータを活用できるGNSS連続観測システム（GEONET）の運用を行うとともに、地理空間情報の統合的な検索・閲覧・入手を可能とする地理空間情報ライブラリーを活用することにより、様々な目的で利活用が可能な地理空間情報の流通及び共用を促進し、地理空間情報の活用推進に必要な環境の整備を進める。業績指標「地理空間情報ライブラリーの内容の充実（地理空間情報ライブラリー情報登録件数）」において29年度の目標値が155万件となっており、28年度の実績値は154万件となっている。進捗状況が良く、今後も地理空間情報の整備・活用等の推進をしていく必要があるため所要額を計上した。</p>				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名		国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				番号	10-38		(千円)
予 算 科 目						予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	国土交通本省	地理空間情報整備・活用推進費	地理空間情報の整備・活用の推進に必要な経費	170,183	226,567	
	●	2	一般	国土地理院	地理空間情報整備・活用等推進費	地理空間情報の整備・活用等の推進に必要な経費	3,466,668	3,566,129	
	●	3							
	●	4							
	小計						3,636,851	3,792,696	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1							
	○	2							
	○	3							
	○	4							
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計						3,636,851	3,792,696		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する			番号	10-38		
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
該当なし							
合計							